

## 専決処分した事件の承認について

### (平成31年1月16日付専決補正予算（平成30年度予算）の概要)

#### (1) 概要

今回の補正予算は、一般会計において、既定の予算総額は変更せず、歳入予算の組替えを行い、また下記2事業について繰越明許費を定めました。

歳入予算では、道路橋梁災害復旧事業の財源である市道災害復旧事業費国庫負担金の対象事業費が減少したことにより交付見込額が減少したことから、財源の一部を地方債に変更しました。

繰越明許費では、市営住宅改修事業において、国庫支出金交付申請事務処理等に時間を要したことで工事発注時期が遅れたこと、また道路橋梁災害復旧事業において、詳細な調査により当初想定した以上の工期を要することが判明したことから、平成30年度内での事業完了が困難となったため、翌年度に繰り越すものです。

#### 一般会計補正予算(第3号)

(単位：千円)

会計区分	補正前	補正額	補正後	備 考
一 般 会 計	20,291,929	0	20,291,929	歳入予算の組替え

#### 【内訳】

(単位：千円)

款-項-目	細 節 名	補正前	補正額	補正後
14款1項3目	市道災害復旧事業費 国庫負担金	6,670	△ 1,999	4,671
18款2項1目	財政調整基金繰入金	1,237,315	△ 1	1,237,314
21款1項7目	市道災害復旧事業債 (災害復旧事業債)	8,800	2,000	10,800

#### (2) 繰越明許費

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
8 土木費	4 住宅費	市営住宅改修事業	42,120
11 災害復旧費	1 公共土木施設 災害復旧費	道路橋梁災害復旧事業	10,000